教室内教師英語力評価尺度の活用方法

表 1. 想定される活用場面と尺度の選択

(A) <u>自分の授業をビデオ録画</u> して、授	(A-1) 授業全体での英語使用	\Rightarrow	統合的診断尺度
業中の英語使用をチェックしたいと	(A-2) 特定の活動における英語使	\Rightarrow	タスク別尺度
き。	用		
(B) (ある特定の授業に限定せず)自ら	(B-1) 全体的な教室英語使用能力	\Rightarrow	内省的分析尺度
の <u>普段の英語使用</u> (何ができて、何が	(B-2) 言語機能(e.g. 生徒の発話	\Rightarrow	機能別尺度
できないか)を確認したいとき。	の誘出)ごとの英語使用能力		
(C) <u>研究授業</u> などを対象に、協議会な	(C-1) 授業全体での英語使用	\Rightarrow	統合的診断尺度
どで授業者の英語使用を検討したいと	(C-2) 特定の活動における英語使	\Rightarrow	タスク別尺度
	1		
き。	用		
き。	用 (C-3) 授業者による自らの英語使	⇒	内省的分析尺度
き。		\Rightarrow	内省的分析尺度
き。 (D) <u>授業実践 DVD</u> (文部科学省作成の	(C-3) 授業者による自らの英語使	\Rightarrow	内省的分析尺度 統合的診断尺度
	(C-3) 授業者による自らの英語使 用の振り返り		
(D) <u>授業実践 DVD</u> (文部科学省作成の	(C-3) 授業者による自らの英語使 用の振り返り (D-1) 授業全体での英語使用	\Rightarrow	統合的診断尺度
(D) <u>授業実践 DVD</u> (文部科学省作成の ものや市販のもの) を使って、その中	(C-3) 授業者による自らの英語使用の振り返り (D-1) 授業全体での英語使用 (D-2) 特定の活動における英語使	\Rightarrow	統合的診断尺度

尺度を使用しての教室内英語力 の向上の取り組み

【自身が対象にならない場合】

- ✓ 既存のビデオ(文部科学省配布など)を 仲間と見て、尺度を使用して評価し、そ の理由について議論する。
- ✓ 英語科内の他の教員の授業観察やその後の授業検討会などにおいて尺度を使用して議論する。
- ✓ 英語教員研修などで尺度を使用した上記 と同じような機会をもつ。
- ✔ 目的によって4つの尺度それぞれが活用

【自身が対象になる場合】(自己評価)

- ✓ 分析的内省評価で日頃の自身の教室内英 語を分析する
- ✓ ビデオ録画した自分の授業を、尺度を用いて自己評価する。この場合、使用尺度は統合的診断尺度・機能別尺度・タスク

【自身が対象になる場合】 (他者評価)

- ✓ 他の教員に授業を観察してもらい、統 合的診断尺度で評価してもらう。
- ✓ 英語科内で研修の一環として、それぞれの授業を観察、相互評価する。使用尺度は、統合的診断尺度・機能別尺

図 1. 尺度活用のフローチャート